

2021年10月15日 更新

名刺専用 AI-OCR を開発し、「ハイスピード」「低コスト」「高精度」な名刺データ入力を実現しました。

株式会社スマートゲート(本社:東京都豊島区、代表取締役:後藤 康宏、以下スマートゲート)は、お客様への「早く」「安く」「精度の高い」データ入力提供を目指して、2021年10月15日より名刺専用 AI OCR(仮称)を開発いたしました。

名刺の AIOCR はデザインの違いや縦書き横書き、情報の記載位置の違いなどから、困難とされていましたが、独自の OCR 技術と独自データベースを活用することで名刺の AIOCR を実現しました。

以下の通りご案内させていただきます。

■従来の名刺データ入力と名刺専用 AIOCR の違い

従来の名刺データ入力:

名刺は企業ごとにデザインや配置、文字の大きさやフォントが異なります。

そのため、従来の AIOCR 処理が困難で、人の手による作業が主流となりました。

その結果、データ化のためのコストが高く、精度を上げるために多くの時間を要しておりました。

名刺専用 AIOCR:

独自の技術開発により、名刺に於けるあらゆる情報をデータベース化し、定期的に更新することで、例えば、合併などにより住所の名称が変更になった場合に新しい名称で住所情報を出力することが可能になりました。そのほか、会社名や名前、メールアドレス電話番号などを自動認識し、文字出力することが可能になりました。そのため、「早く」「安く」「精度の高い」データ入力を実現しています。

■ご利用方法

データ入力代行サービスサイトより、お問い合わせくださいませ。

<https://data-entry.tokyo/>

【本件に関するお問合せ先】

森 植田

メールアドレス: support@smartgate.jp